

IV 良質な個別サービスの実施(救護施設)

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
A-1 利用者の尊重						
(1) 利用者の尊重						
1	1	○				年1回のアセスメントや利用者への日々の言葉かけなどを通して、利用者のニーズや要望などを取り入れており、利用者とのコミュニケーション確保のための支援や工夫がなされていると確認したので、a評価とした。
2	2	○				担当職員による個別のニーズ整理表を基に、毎月支援計画を作成しており、文化やスポーツ系の14のクラブ活動など利用者の主体的な活動を支援していることが確認できたので、a評価とした。
3	3	○				個別の支援計画を基に、職員全員で進捗状況を確認し、必要に応じて介護、看護、給食等、職員の協力を得て利用者の見守りと支援の体制が整備されていることが確認できたので、a評価とした
4	4	○				電話連絡や洗濯、買い物、外出等、社会生活や地域移行を進めるための学習・訓練プログラムが用意され、利用者個々のエンパワメントに基づく支援がなされていることが確認できたので、a評価とした
(2) 利用者の権利擁護						
5	1		○			倫理規程や身体拘束、虐待防止等の周知は行っているが、成年後見制度等の利用者への情報提供や職員の研修等については十分といえないので、b評価とした。
(3) 家族との連携・交流						
6	1	○				年2回の広報誌の発行、文書での近況報告、施設行事案内、面会、電話、訪問の自由など、家族との連携が積極的に行われていることが確認できたので、a評価とした。
(4) 生活環境づくり						
7	1		○			静養室、リハビリ予備室、畳部屋、面会室、娯楽室など共用スペースについて利用者が過ごしやすい環境づくりに取り組んでいるが、居室の4人部屋においてプライバシー保護が十分とはいえないので、b評価とした。
A-2 日常生活支援						
(1) 食事						
8	1	○				刻み食や減塩食、糖尿食、カロリー制限など利用者一人ひとりの食事形態表・制限表で計画的にサービスが提供されていることが確認できたので、a評価とした。
9	2	○				年2回の嗜好調査や給食委員会での献立の工夫などの他、必要に応じた食事介助や食事時間の配慮など、食事が楽しく食べられるよう工夫されていることが確認できたので、a評価とした。
10	3	○				利用者の摂食能力やその日の体調に合わせた時間や座席の確保など、喫食環境に柔軟に対応していることを聞き取りで確認したので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(2) 入浴						
11	1	入浴は、利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			入浴日誌に利用者一人ひとりの病気・薬等、健康状態について記録されており、個別チェックリストを利用しながら入浴介助を適切に行っていることを確認したので、a評価とした。
12	2	入浴は、利用者の希望に沿って行われている。	○			入浴は浴室3か所に対応されており、汗をかいた場合など、必要に応じて自由にシャワー浴ができることを聞き取りにより確認したので、a評価とした。
13	3	浴室・脱衣場等の環境に配慮している。	○			浴室や脱衣場は、機能の改善が行われており、冷暖房設備も完備されているので、a評価とした。
(3) 排泄						
14	1	排泄介助は利用者の障害程度や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			夜間の声掛けやリハビリパンツの使用など、利用者の身体状況など個人的事情に配慮されていることを業務日誌で確認したので、a評価とした。
15	2	トイレ環境に配慮している。	○			トイレ環境の改善が行われ、暖房便座、新たなナースコールの設置、定期的な消毒、防臭がされていることを確認したので、a評価とした。
(4) 移乗・移動						
16	1	移乗・移動介助は、利用者の身体状況や介助方法など個人的事情に配慮している。	○			利用者の障害程度や介助方法に応じて、車いすや歩行器等を活用するなど、利用者の個人的事情に配慮していることを業務日誌で確認したので、a評価とした。
(5) 衣服						
17	1	利用者の個性や好みを尊重し、衣服の選択について支援している。	○			衣類の購入の際には、職員が相談に応じ、利用者の意思で選択できるよう支援していることが聞き取りで確認できたので、a評価とした。
18	2	衣類の着替え時の支援や汚れに気づいた時の対応は適切である。	○			衣類の着替えの支援や、汚れが生じた場合の洗濯援助が適切に行われていることが業務日誌によって確認できたので、a評価とした。
(6) 理容・美容						
19	1	利用者の個性や好みを尊重し、選択について支援している。	○			理美容に関する情報提供や、利用者の整髪や化粧についての相談に応じていることが確認できたので、a評価とした。
20	2	理髪店や美容院の利用について配慮している。	○			地域の理容店、美容院の利用について、必要に応じて職員の送迎や同行支援をしていることが確認できたので、a評価とした。
(7) 睡眠						
21	1	安眠できるように配慮している。	○			不眠者に対しては、夜勤職員が相談に応じたり、一時的に別室を使用するなど安眠への配慮が確認できたので、a評価とした。

【 評価項目 】		a	b	c	Na	判断の理由
(8) 健康管理						
22	1	○				健康管理マニュアルに基づき、日常の健康状態が継続的に記録されており、冬期には毎朝食後の検温等を実施している。医師、看護師との連携も取れていることが診療業務日誌で確認できたので、a評価とした。
23	2	○				協力医療機関との日常的な連携の他、必要時における看護師の健康管理が行われており、口腔ケアによる観察、おむつの使用状況等の様子も診療業務日誌により確認できたので、a評価とした。
24	3	○				個別のカード管理による手渡し確認や、服薬後の袋の確認など、服薬管理マニュアルに基づいた薬物の管理が適切に行われていることが確認できたので、a評価とした。
(9) 余暇・レクリエーション						
25	1	○				利用者の希望が反映され、旅行を始め多種類のクラブ活動が幅広く実施されていることが確認できたので、a評価とした。
(10) 外泊、外出						
26	1	○				利用者の希望に沿って、職員の送迎や同伴外出、グループ外出、単独外出が行われていることを聞き取りにより確認したので、a評価とした。
(11) 所持金・預かり金の管理等						
27	1	○				入所者預り金規程に基づき、適切な管理体制が作られており、自己管理については、個人ロッカーを提供するなど整備がされていることが確認できたので、a評価とした。
28	2	○				新聞、雑誌の購読は自由で、ラジオは個人で所有できるようになっている。テレビは、居室も含めて数か所に設置されており、利用者間の話し合いの上、鑑賞していることを確認できたので、a評価とした。
29	3	○				施設上の特性として酒・煙草については、利用者に情報提供を行ったうえで、禁止されている。ジュース等については自由に自動販売機で購入できることを考え合わせて、a評価とした。
A-3 自立支援						
(1) 訓練・作業の実施						
30	1	○				利用者の状況に応じて、タオルたたみや、段ボール作成、除草園芸、苑外作業等の参加など必要な作業を提供していることが確認できたので、a評価とした。
(2) 地域生活への移行						
31	1	○				利用者の状況に応じて、個別の支援計画を作成し、地域生活への移行を積極的に支援しており、これまでも実績があるので、a評価とした。